

2022年度 放射線授業事例コンテスト

放射線に関する教育は、現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力として、「理科」「社会科」「国語科」「保健体育科」「技術・家庭科」「物理基礎」「物理」「保健」「家庭基礎」「家庭総合」「現代の国語」「公共」など、教科横断的に育成することが重要視されています。

「先行事例を参考にこんな授業をやってみたい」といった今後の授業プランや「特別ではないけど、こんな授業をやってみた」というレポート、「こんな工夫をして授業をやってみた」という授業実践事例など、全国の先生方にとって参考となる授業事例を幅広く募集しています。

エントリーシートに加え、授業事例のある方はその事例をお送りください。

受賞した授業事例は、放射線教育支援サイト“らでい” (<https://www.radi-edu.jp/>) で紹介させていただきます。放射線教育をやってみようと考えている全国の先生方の支援となるよう、多くの授業事例のご応募をお待ちしております。

応募内容

- 放射線の授業事例についてのエントリーシート
- 授業プラン、授業実践事例がある場合には、その指導計画、指導案、学習形態、ワークシート、観察・実験、アンケート分析など含めた授業資料 (A4任意形式)

募集対象

小・中・高等学校の教育関係者 (現職教員に限らず、元教員、指導主事、関係団体職員 等)

締切日

2023年3月20日 (月)

主催

公益財団法人 日本科学技術振興財団

後援

全国小学校理科研究協議会、全国中学校理科教育研究会、日本理化学協会、公益財団法人 日本理科教育振興協会

問い合わせ

公益財団法人 日本科学技術振興財団 人財育成部「放射線授業事例コンテスト」係
〒102-0091 東京都千代田区北の丸2-1 TEL: 03-3212-8504 FAX: 03-3212-8569
放射線教育支援サイト“らでい” <http://www.radi-edu.jp/>

応募方法

- 1人につき1点まで。ただし、共同応募者としての応募は可能です。
- 「エントリーシート」に加え、授業プランや授業事例がある場合には「授業資料」をPDFファイルにして、メールで送信してください。
- 送信先：radi-info@jsf.or.jp
- 「エントリーシート」について、フォーマットを放射線教育支援サイト“らでい”からダウンロードし記入してください。
- 「授業資料」については、任意形式A4で2～4頁（最大10ページ）にまとめてください。

応募条件

- 受賞作品は、放射線教育支援サイト“らでい”で公開することを前提としています。そのため、応募作品の中で使用される文字、図表、写真等にかかわる著作権、肖像権等については応募者の責任で処理をしてください。
- 応募作品は、過去に受賞歴のない授業事例に限ります。

審査の視点

- 授業対象（校種・学年）、教科、単元、キーワード、授業のねらい、授業実践、参考文献が明記されているか。
- 放射線に関する内容が、学習指導要領、教科書、放射線副読本（文部科学省発行）に準じており、中立的で科学的に正確であるか。
- 全国の放射線に関心を持つ先生方にとって、参考となる資料や実践しやすい内容であるか。
- 授業実践の指導計画や児童生徒への発問、教材の活用、授業の流れ等に創意工夫がみられるか。
- 次のような内容については、高く評価する。
 - 具体的な実践事例を通じた内容
 - 児童生徒の変容が示されている内容
 - 学習指導要領の趣旨に即して「指導と評価の一体化」を実現しようとしている内容

審査員（敬称略）

清原 洋一 秀明大学 教授
薦田 敏 江戸川区立清新第一中学校 校長
高田 太樹 東京学芸大学附属世田谷中学校 教諭
中島 誠一 杉並区立富士見丘中学校 指導教諭
花田 英樹 町田市立鶴川第二中学校 校長
山口 晃弘 全国中学校理科教育研究会 顧問

表彰

最優秀賞	1名	賞状ならびに副賞 (Amazonギフト券3万円)
優秀賞	1名	賞状ならびに副賞 (Amazonギフト券2万円)
入選	若干名	賞状ならびに副賞 (Amazonギフト券1万円)
参加賞	先着100名	Amazonギフト券1千円

受賞者には、2023年3月31日までに本人宛にメールで連絡するとともに、放射線教育支援サイト“らでい”で公開します。

表彰式は、2023年12月に実施する予定です。